



学校図書館だより 4月

令和3年4月28日
荒川区立第三中学校
校長 小柴 憲一
学校司書 中山 理恵

本のソムリエ学校司書 本のは聞いてみて

新学期がはじまって、半月が経ちました。図書館では1年生～3年生まで全クラスのオリエンテーションが終わり、図書委員会も発足し、1年生の図書委員さんが慣れないカウンター当番を昼休みにがんばってこなしてくれています。今年度から学校司書が中山理恵になりました。1年生の気持ちです。どうぞよろしくお願いします。



オリエンテーションで借いた本はそろそろ返却期限です 返したついでにゴールデンウィーク用に本をGET!



*注意:4月30日(金)午後は、司書出張のため閉館です。

図書館利用案内

開館時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00(変更あり) 昼休みと放課後

貸し出し 5冊 2週間

読みたい本がほかの人に借りられているとき 予約 できます。

読みたい本がない時は リクエスト することができます。図書館に用紙があります。

～新しい生活様式と学校図書館～

- ・図書館に入る前に、手洗いまたはアルコール消毒をお願いします。
- ・本の返却は、図書館前にあるブックトラックの箱か、図書館内入口にあるブックトラックに入れます。
- ・カウンター前は、足元のマークを目印に、間隔をあけて並んでください。

返却された本は、感染予防のためブックトラックに別置き、24時間放置後学校司書が書棚に戻します。
図書館内は放課後、消毒清掃作業を行います。

4月の学校図書館活用

1年生理科で、「生物をなかま分け(分類分け)してみよう」という調べ学習が行われました。タブレットと図書館の図書を使って、どんな分類にするか観点を決め基準を考えました。



(へ)

どういう分類にする？

この本使えるんじゃない？

♪《こんなコーナーただいま展示中》♪

図書委員のおすすめ本

昨年度、南千住図書館に飾られていた図書委員渾身のPOPです。場所の関係で全作品を一度に飾れないので、少しずつ掲示中です。あなたのお気に入りはあるかな？



アンソロジーコーナー

ひとつのテーマで何人かの作家が書いた短編を集めた本をアンソロジー（選集）といいます。気になった題名の作品を読んで面白かったら、その作者の本を探して読むという楽しみもあります。朝読書にぴったり。ぜひ読んでみて！



2021本屋大賞コーナー

「本屋大賞」とは、全国の書店員が選んだ一番売りたい本。すべてを読んだ書店員の投票で選ばれます。2021年度の受賞作品で、三中にあるのは以下の作品。

- 大賞『52ヘルツのクジラたち』町田そのこ 中央公論新社
- 2位『お探し物は図書室まで』青山美智子 ポプラ社
- 3位『犬がいた季節』伊吹有喜 双葉社
- 4位『逆ソクラテス』伊坂幸太郎 双葉社
- 7位『滅びの前のシャングリラ』凧良ゆう 中央公論新社
- 8位『オルタネート』加藤シゲアキ 新潮社
- 9位『推し、燃ゆ』宇佐美りん 河出書房新社
- 10位『この本を盗む者は』深緑野分 KADOKAWA



*過去の大賞作品も掲示中。連休のお供にいかが？

主人公は中学生！ 中学生が主人公の本を集めてみました

『わたしの空と五・七・五』
森埜こみち/著 講談社

中学生になったばかりの空良は、友だちを作るのが苦手。どうしても緊張してなかなか話すことができないから。やりたいこともないし、部活どうしようかなと思っていたら「しゃべりは苦手でも、ペン

『太陽はひとりぼっち』鈴木るりか
小学館

今年から中学生になった花実。お母さんと二人暮らしですが、おかあさんよりもしっかり者。不審なビジネスマン、見知らぬ老婆、次々と怪しげな人物が親子に近づくのですが、人

『ぼくは上手にしゃべれない』
椎野直弥/著 ポプラ社

自己紹介がこわい柏崎くん。緊張するとひどく言葉がつかえてしまう、吃音があるから。帰りに受け取った放送部のちらしには「しゃべることが苦手な人で、大歓迎。サ